

## 海外安全対策情報第3四半期（7～9月）

在ブルガリア日本国大使館

### 1 社会・治安情勢及び一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) シリアをはじめとする主に中東からの難民が国内に流入しており、9月には、ソフィア市内において、治安当局により数十人単位で不法難民が拘束される事案が複数件発生した。9月中旬には、ソフィア市内において、シリア人同士の殺人事件が発生した。
- (2) 2014年中の犯罪認知件数は、114,004件（前年比－6.6％）であった。  
罪種別では、殺人345件（前年比＋7.5％）、強盗2,340件（前年比－21.7％）、強姦127件（前年比－5.9％）、強制わいせつ288件（前年比＋8.3％）、放火1,517件（前年比－7.1％）、略取誘拐・人身売買142件（前年比－11.3％）、窃盗60,287件（前年比－8.7％）、自動車・オートバイ盗3,703件（前年比＋4.0％）であった。
- (3) 人口当たりの発生件数を日本と比較すると、犯罪認知件数が約1.7倍、殺人が約6.0倍、強盗が約13.5倍、放火が約23.4倍、略取誘拐・人身売買が約4.9倍、窃盗が約1.2倍と日本に比べて凶悪犯罪の発生率が極めて高かった。
- (4) 2014年中の交通事故死者数は、660件（前年比＋9.8％）であり、人口当たりの発生件数を日本と比較すると、約2.9倍であった。
- (5) 邦人が被害者となる窃盗事件が3件、詐欺事件が1件発生した。

#### ア 自転車盗

7月26日、旅行者（男性）がソフィア市内の宿泊施設駐輪場において自転車1台を盗まれた。

#### イ 置き引き

8月25日、旅行者（女性）がブカレスト発ソフィア行きの長距離列車内においてカメラ1台を盗まれた。

#### ウ スリ

8月30日、旅行者（男性）がソフィア市内路上において現金等が入った財布1個を盗まれた。

#### エ カード詐欺

7月下旬、旅行者（男性）がブルガリア国内においてカード詐欺により現金13万円の詐欺被害を受けた。

### 2 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件は発生していない。

### 3 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知していない。

### 4 日本企業の安全に関する諸問題

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

以上